

令和2年4月12日

南部地区ミニバスケットボール連盟
役員並びに各チーム指導者様

南部地区ミニバスケットボール連盟
会長 藤原 敬一

南部ミニ連総会議案承認と今後について

陽春の候、本来なら活みなぎる季節なのですが、日常生活に閉塞感のある中、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

お陰様で、南部地区ミニバスケットボール連盟の総会議案が滞りなく承認されました。メールにて行われました総会でしたが、ご協力ありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症のため、まだまだ先行きが心配されますが、本年度の南部ミニ連の方向性が定まったことはよかったと思っております。

さて、県バスケットボール協会 U12 部会より『今後の各地区・チームにおける活動について⑤』が発出されました。内容をお読みの上、南部地区ミニ連が一致団結して取り組んでいきましょう。

感染拡大防止に向けて、一人ひとりが行動に責任を持つことが何より求められます。そして何としても早期終息に全力を尽くさねばなりません。

今は何より、子どもたちの命を守り安全、健康を第一に考えねばならないと思います。

仮に、5月6日に臨時休校が解除されたとしてもすぐに活動再開とはなりません。観察期間が必要です。春季リーグ戦の開催中止はやむをえません。

自粛が解除になったとしても、まずは『安心してチームの練習が再開できることが第一義』という、県 U12 部会の見解は極めて妥当と判断します。

今後まだまだ不透明で先が見えませんが、基本的に県 U12 部会の指示に従い、南部地区ミニ連全体で受け止め、この難局を乗り切っていきましょう。

どうぞよろしくお願い致します。

(文発責 南部地区ミニバスケットボール連盟会長 藤原 敬一)